

6.8.4 温室効果ガス

(1) 調査事項

調査事項は、表 6.8.4-1 に示すとおりである。

表 6.8.4-1 調査事項

区 分	調査事項
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップの掲示等を行い、不必要なアイドリングの防止を徹底する。 ・建設機械は、極力、温室効果ガス排出量が少ない建設機械を使用する等の配慮を行う計画である。

(2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

(3) 調査手法

調査手法は、表 6.8.4-2 に示すとおりである。

表 6.8.4-2 調査手法

調査事項	温室効果ガスの排出量及びその削減の程度	
調査時点	工事中の適宜とし、平成 28 年 4 月から平成 29 年 12 月末とした。	
調査期間	ミティゲーションの実施状況	
調査地点		工事中の適宜とし、平成 28 年 4 月から平成 29 年 12 月末とした。
調査手法		計画地とした。
		現地調査（写真撮影等）及び関連資料（建設作業日報等）の整理による方法とした。

(4) 調査結果

1) 調査結果の内容

ア. ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 6.8.4-3 に示すとおりである。

温室効果ガスに関する苦情は、平成 29 年 12 月末までになかった。

表 6.8.4-3 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
・アイドリングストップの掲示等を行い、不必要なアイドリングの防止を徹底する。	定例会議や朝礼等を通じてアイドリングストップの厳守等、関係業者及び運転者へ指導を行うとともに、アイドリングストップ厳守に関わる掲示を行い、周知・徹底を図っている。(写真6.8.4-1～写真6.8.4-3)
・建設機械は、極力、温室効果ガス排出量が少ない建設機械を使用する等の配慮を行う計画である。	建設機械については、極力低炭素型建設機械を採用している。



写真 6.8.4-1 定例会議



写真 6.8.4-2 朝礼



写真 6.8.4-3 アイドリングストップの掲示